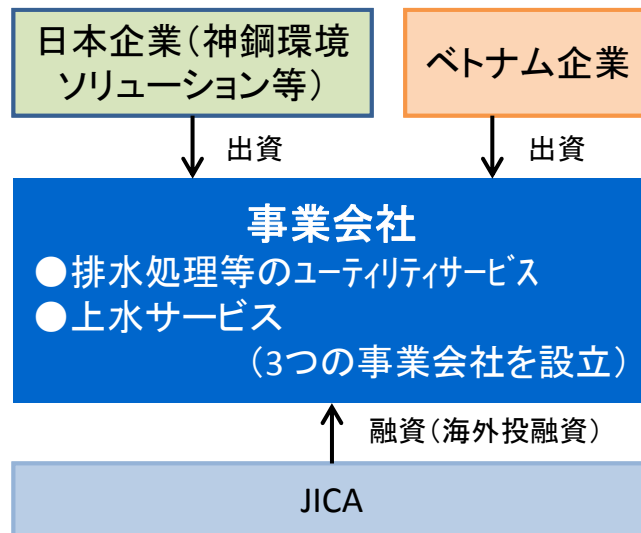


ロンアン省環境配慮型工業団地関連事業

【事業概要】

ベトナム、ホーチミン市西部に隣接するロンアン省において、産業発展及び環境保全の両立を目的として、日越両国の企業が合弁で事業会社を設立、工業団地向け排水処理施設等のユーティリティサービス、表流水(河川)を利用した浄水施設の建設及び運営を行うもの。

(注)地場銀行(VietinBank)を經由した融資



工業団地入口

【事業の意義】

1. 日本の技術・ノウハウの活用

- 工場排水による公害問題や工業団地集積地域の地下水過剰取水による地盤沈下が深刻化
- 日本企業の信頼ある技術による排水処理と河川水による水供給により、環境配慮型の産業開発に貢献
- 神戸市が公社を通じ初めて海外水ビジネスに出資参加

2. 本邦中小企業進出の受け皿(拠点整備)

- ロンアン省は日本企業(中小企業含む)進出を強く期待
- 中小企業の受け皿として、レンタル工場、ワン・ストップ・サービスを準備。JICAも技術協力による支援予定

3. ベトナム水道PPPインフラのモデル事業

- 今後の同種事業の普及促進